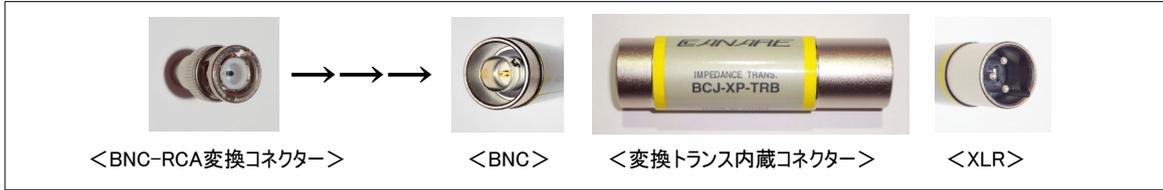


DEQXのデジタル入力を2系統のRCA接続にする方法

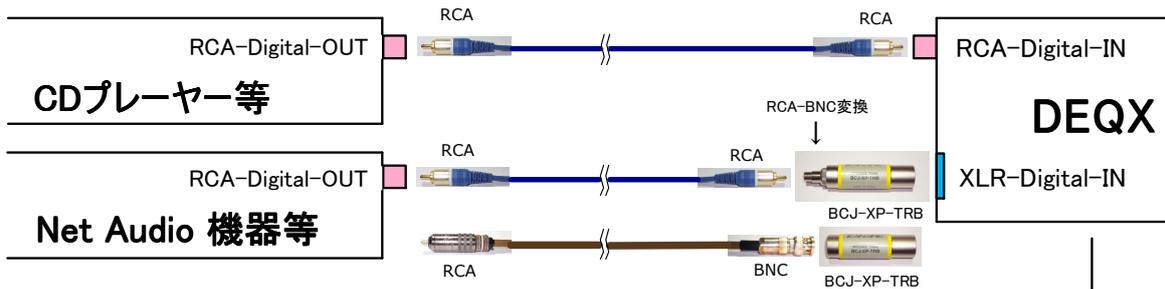
- DEQXには2系統のデジタル入力があります。
- RCAコネクタを使ったSPDIF(民生用)と、XLRコネクタを使うAES/EBU(業務用)です。
- 両者にはステータスビット、同軸や平行といった伝送方式、信号電圧やインピーダンスなどの違いがあります。
- ただし、中身の音(データ)は基本的に同じで、伝送方式を一致させれば両者間の接続が可能です。
- ここでは伝送フォーマットを変換するためのトランス(Impedance Trans)を利用する方法を紹介します。



＜CANAREの変換トランス内蔵コネクタとBNC/RCA変換コネクタ＞



＜CANAREの変換トランス内蔵コネクタ(BCJ-XP-TRB)にケーブルを接続したところ＞



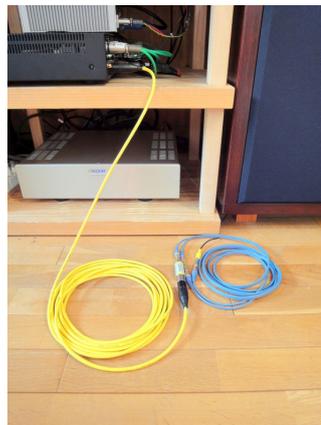
＜2台の機器のRCAデジタル信号をDEQXに接続する具体的な方法の例＞



- 左) RCAコネクタ側: 75Ωアンバランス伝送
- 右) XLRコネクタ側: 110Ωのバランス伝送



＜変換コネクタをケーブルでつなぐ＞
～XLRからRCAに変換する場合～
■ AES/EBU信号をSPDIFに変換
(変換トランス本来の使用法)



＜ケーブル間で変換する＞
～RCAからXLRに変換～
(SPDIFをAES/EBUに変換)

- RCA側ケーブル長 6m
- XLR側ケーブル長 7m
(このケーブル長で問題なし)

※ 最短で接続するのがベスト



＜DEQXの背面コネクタ部分＞

- DEQXのXLRデジタルIN端子に直接変換コネクタを差し込む
(BNC→RCA変換コネクタを使って、RCAケーブルに接続)